

# セアカオサムシ

## コウチュウ目オサムシ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー なし

*Hemicarabus tuberculatus* (Dejean et Boisduval)

### 選定理由

全国的な分布は、局地的で個体数も少ない。本県では、2箇所から少数個体が採集されているのみである。

### 形態

体長は19~22mmで、オサムシ亜科では小型種。体色は前胸背板と上翅の一部を除き黒色、前胸背板は赤銅色の金属光沢をおびる。上翅と上翅側縁も弱い赤銅色の金属光沢をおびる。後翅は退化して飛べない。

### 国内分布

北海道、本州、四国、九州。

### 県内分布

金沢市倉ヶ岳と金沢市坪野の2箇所から知られる。

### 生態

成虫は一年中見られ、成虫越冬するが、本県では6月頃に採集されている。肉食性で、歩行性の種である。

### 生息地の条件

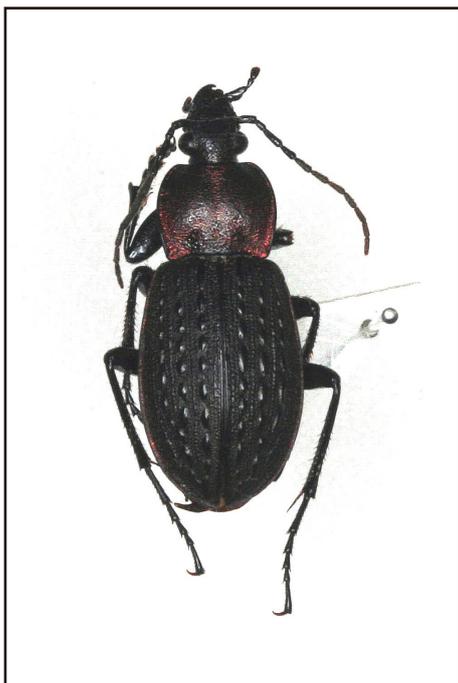
湿地や池の周辺を好む傾向があるといわれているが、詳細は不明である。

### 生存の危機

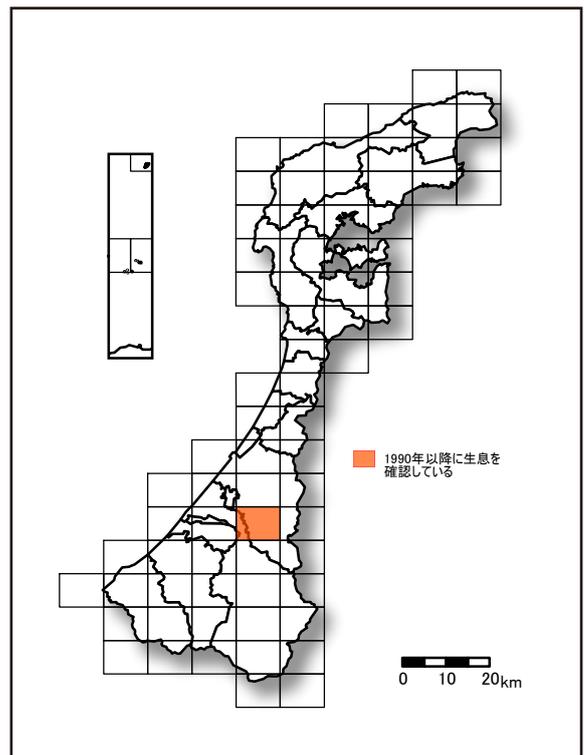
開発されやすい金沢市の低山地に生息するため、公園化や宅地化等による生息地破壊が危惧される。  
(A)

### 参考文献

高羽正治 1998. コウチュウ目オサムシ科. 石川県の昆虫 : 103-120. 石川県自然保護課.



標本提供者: 石川県ふれあい昆虫館



県内の分布